

第 1 回幹事会議事録

県陵東京同窓会幹事会 総務 福井

日 時:2025 年 5 月 24 日 15:00~17:00

場 所:新宿三丁目 ルノアール新宿三丁目店

参加者:酒井正夫 5 奥原弘夫 11 青柳義久 20 荒木仁 23 小松清路 23 小林哲彦 23 森本和人 28 戸田誠 28 脇川研二 28 横田尚江 29 伊藤芳範 34 丸山恵美 38 古田理恵 40 濱田和弘 43 二木雅太郎 45 西海佳世 46 神保渡 46 入山礼隆 47 岡田英久 47 勝野美恵 47 森清一 47 飯沼愛毅 47 丸山剛 48 百瀬健昭 27 福井順 31 松澤佳幸 36 小島修一 36 以上 27 名

◆冒頭報告

・総務委員長福井 今回から経費大幅削減を旨とし、幹事会会場を貸会議室に変更。懇親会は引き続き別会場にて設定あり。

◆総会懇親会準備状況報告

実行委員長岡田 下記のように総会懇親会準備状況を報告。

実行委員会の開催 前回幹事会 3/29 以降、4/16 に。実施方法 チームミーティング、グループライン等。松本愛のリレーチームからも 10 名参加。

アルカディア市ヶ谷との打ち合わせ 実施。

企画案

アヒルの子の会の演奏会

ライブキャンパスを用いた写真投影。その場で撮影した写真をその場で大スクリーンに投影できる。

覇権の剣斉唱 三月卒業の前応援団長山崎さん(女子)が指揮を執ることで依頼済。太鼓不要。三名の元応援団員が手伝いに参加予定。

予算案

変更点:アヒルの子の会演奏会ピアノ借り賃 11,000 円

ライブキャンパス:ランケーブル 5,940 円

来賓見込み者 恩師 1 名の予定から 3 名と 2 名増員。全 10 名。

その分の土産代等が予算増になった。(前回予算は祝儀当てにせず組んだ。)

収支シミュレーション:損益分岐点参加者 197 名。一般 177 名、若手・準若手各 10 名。

参加申込締切設定日:はがき 6/2、ホームページ 6/6。キャンセル料発生は 6/9 以降。

参加者 5/21 現在 102 名。ホームページ 80 名、ハガキ 22 名。

直近 118 名。ホームページ 93 名、ハガキ 25 名。

去年は幹事会時点で 145 名。積み上げて 198 名。

今年は実施日が一週間遅く、積み上げ可能。乞うご協力。

返送はがき 100 数通届き 8 割が欠席連絡。クレーム・要望の記載多し。

総会懇親会タイムスケジュール 当日は例年よりタイムスケジュール変更。短縮化。

名札:各自書き込み方式としたい。

総会支援委員長森本

着席方法 従来方式はいい面もあるが今回は抽選方式でやりたい。トライアルとして 1 テーブル 10 人。同期で集めると、毎年同期の多い代はいいが、同期が少なかったり知っている者が誰もいない人の場合、寂しい思いをする可能性あり。

何卓に着くか、今年は名簿に表示できない。

6/11 時点で参加者名簿を作ることにしたい。

皆の最終意見を聞きたい。

恩師三名参加 実行委員に近い席が良いが、抽選だとどうなるかという問題はある。

飲み物 昨年実績を踏まえこちらで決める。昨年実績+50 円(一人当たり)。

焼酎は出ないので今年は出さない。昨年麦二本芋一本のみ。

昨年キリンビール春風が 41 回生永田さん勤務先のご厚志で無償提供あり。新発売早々で提供。持ち込み料一缶当たり 121 円・カップ代 800 円。72 缶 350ml 缶を提供された。今年は無償提供できないがぜひキリン春風を押してくれないかと要望あり。

実行委員会受付担当

座席抽選方式は、事前準備は楽だが当日が大変になりそう。

世代を超えた交流と同世代間の交流両方が求められているのではないか。

自由席・抽選席方式はけっこう難しい。

実行委員会として提案してはみたものの、シミュレーション結果、やっぱり難しい。

昨年同様でどうかと再提案する。

総会支援委員長森本

福井が書いていたアンケートでの意見「若い世代を真ん中の席に持ってくる」ことをやってみる。

幹事長百瀬

二次会に出られない人がいるので一次会での同期での席構成には賛成。日を決め、その時点で席確定させ、以後の申込の人は一つのテーブルにまとめる格好で良い。

教え子と話したいであろう恩師は実行委員テーブル席がいい。

次世代委員長二木

キリン採択に反対。公明正大でない。なんとなくキリンになった、では他の会社の出身者が何とつか私にはわからない。なにかしらキリンであることが幹事会としてベストであるという明確に言えるものがあるのであればいいが。いい感じでした・そうしましょう、では説明ができない。皆さんから、こういう説明ができるというのがあれば出して欲しい。私にはできない。

幹事長百瀬

現時点で麒麟以外の勤務先届け出なし。アサヒビール役員はいるがなぜか県陵嫌いで一度も参加したことがない。ほかのビール会社の人の参加もなし。

麒麟永田さんは県陵レディースでの工場見学の際、協力してくれた。よって私は賛成した。
サッポロ、サントリー勤務者はいることはいる。

伊藤 他社からも依頼があれば考えるが、ない。百瀬さんの説明は採択の理由になっており、よいと思う。

百瀬 他社からも使用要請があれば、その人のテーブルはその銘柄にする、という対応も可能だ。

二木 本日、懇親会には出られないので、ここで決まらず議論を持ち越した場合は結果に委ねる。
ただし合理的な理由を出してほしい。

司会福井 麒麟問題は保留にし、次の議題へ移る。

◆総会式次第について

県陵関西同窓会会長 22 回仲澤さんによると、今でも定期的に同期会をやっている。同期に経団連副会長小路さんがいる。行事には出てこないが。

三澤さんの遺影もし必要なら用意する。物故者は多く殊更に取り上げるのもどうかと思ったが幹事会貢献者なので。

校長から学校近況について資料をもらっている。企画は一本のみ、歓談時間は充分とる。

総合司会はフリーアナウンサー小島雅代さん。

アンケートは鋭意検討中。

百瀬

総会での「副会長選任」について 補充選任しないという議事を行なう。

実行委員長岡本から

物故者への黙祷を行なう。県陵レディースの周知をする。

会場は 11 時から準備での使用が可能。実行委員会の集合は 11 時。

◆会計委員長 小林

2024 決算報告 全て読み上げ。

百瀬補足 新津・篠田さんが新会計委員に就任。本日は二人とも欠席。

荒木質問 今年では会計資料を投影するか、配布するか？

百瀬回答 去年はミスがあったから配布した。今年はない。

◆2025 事業計画

福井 事業計画は前回承認済で各委員会特段変更なく、改めて意見があれば発言を。

◆財政面の問題

百瀬

特別会計残高 700 万円。2025 年度は特別会計から一般会計に 100 万円移動が必要。

これは会費特別勘定繰入に含まれている。

問題提起 今期終了後 600 万円しか残らず。代表幹事会でどうやったら増やせるかの議論をしてほしい。同窓会そのものを活性化しつつ、適切な使い方をしたうえで余剰が出る方法を。

収支改善事例 幹事会は一回当たり 20 万円費消していたのを今回から貸会議室に変更した。会議に集中し懇親会は場所を変え希望者のみの自費参加とする。貸会議室代 6 万円で済む。

その他、経費の使い方考える

◆会費徴収の促進

百瀬

会報の広告について 経費計上できる寄付として、損金計上できる仕組みにする。

終身会費は一気に集め、そして運用するようにする。

終身会費 700 万円。毎年 10 万円。年会費 100 万円。

荒木意見 終身会費有効期限を 10 年にする。そのくらいしないとたない。

青柳意見 年に一回金が集められるチャンス。

三澤さん前任金子さんは「総会で 20%利益を上げないと続かない」と言っていた。会場・やり方を再考しないといけない。

濱さん 郵送のみの時代には、細田工務店に勤務者がおり、その封筒を許可取り使っていた。

青学の事例 パロマ小林会長が 10 億円寄付。そういう大口寄付者がいれば良いが。

年に一回の総会でどうやって集めるかが肝。受付の横に大きくブースを設ける。

◆総会懇親会参加費と名簿管理

百瀬 代表幹事会では会費未納者参加費 14,000 円、納付者 12,000 円とする。県陵レディース参加時は会費支払がマストとする、と決めた。

青柳 12,000 だと行かないよなあとの意見が先輩方には多かった。

福井 幹事会を、こういう重要課題をしっかりと議論する話し合い場に変えていく。形式的なことは要らない。実のある議論をする。

百瀬 脇川さんにて年会費と終身会費の整理中ですね、と確認。支払者名簿を整備し、皆が使いやすいものにしていく。

福井 すべての基礎は名簿整備と管理から。幹事会メンバーはパスワード付与して触れるようにする、会員情報の更新に気づいたものは都度更新し報告する、等。

◆その他

年間スケジュール 再度、内容確認と、追記があれば追記して欲しい。

幹事会メンバー変更点

百瀬 会計委員長の交代あり。46 回西海さんに。小林さんは委員に。51 回河合さんが新委員に。

名簿・会費納入者管理 事務局に濱田さんを置く。

西海 就任挨拶。

百瀬 財政も濱田さんがお手伝いしてくれると本人からの申し出。一同拍手。脇川さんの手伝いをする。

濱田 一つやるのも二つやるのも同じ。ずっとは無理だが今年くらいはやる。ちゃんと仕組みが整うまでやる。

渉外 林本人が辞めたいと言っている。

ホームページで、問い合わせ欄に色々入ってくる。

濱田「そういうものもチェックして行く。

百瀬

会計清水 辞めたいのに、また幹事会名簿に入っているとされた件。

2 年に一度、各代表者に確認している。どこでもいいと言われて会計に入れた。勝手には入っていない。

◆県陵会館建設問題と 100 周年記念事業の代案提言発表

小松 ここまでの状況報告

福井 奨学金制度創設、起業家塾立ち上げなどの代案提案。

一同 箱物建設に対する積極的賛意者なく、反対が大勢。

以上